

事業所名

児童デイサービス虹のわ（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

R6

年

10月

1日

法人（事業所）理念	子どもたちの最善の利益を大切に 一人ひとりの個性を尊重する居場所を目指します		
支援方針	お子さまの「やってみたい」「できた」の気持ちを大切にしながら、自己肯定感を育めるよう興味や成長に合わせた療育を提供し、安心して利用していただけるよう支援する		
営業時間	通常 9時00分から 18時00分まで 学校休業日 8時30分から 17時15分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	○健康状態の維持・改善 ○生活のリズムや生活習慣の形成 ○基本的な生活スキルの獲得 ・健康な心身を育めるよう支援します。 ・正確な意思表示の難しいお子さまたちの発達段階や特性を配慮し、心身の変化等に気付けるよう支援します。 ・身辺整理等を含めた基本的な生活リズムを身に付け、安全で健やかな生活を送ることができるよう支援します。	
	運動・感覚	○姿勢と運動・動作の習得 ○姿勢と運動・動作の補助手段の活用 ○保有する感覚の総合的な活用 ・正しい姿勢の保持や運動機能、体力の向上を図ります。 ・感覚統合療法の視点から遊具遊びやサーキットトレーニング、ごっこ遊び等を通して様々な感覚を得ることができるよう支援します。 ・感覚過敏等のお子さまに合わせ、環境設定等を行い活動参加や過ごしやすい環境調整を行います。	
	認知・行動	○認知の発達と行動の習得 ○空間・時間・数等の概念形成の習得 ○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 ・様々な感覚を使い、認知機能の発達につなげます。 ・絵カードやカレンダー、ホワイトボード等の視覚的に確認できる教材を活用しながら、時間や数字、色や形などの定着を図ります。 ・外出支援等も行いながら、外部環境での過ごし方や適切な行動の定着を目指します。	
	言語 コミュニケーション	○言語の形成と活用・言語の受容及び表出 ○コミュニケーションの基礎的能力の向上 ○コミュニケーション手段の選択と活用空間・時間・数等の概念獲得の形成 ・言葉遊びや絵カード等を活用しながら、コミュニケーションを図る機会を提供します。 ・定期的に個別のフィードバック等を行いながら、適切な言葉の表現の定着へとつなげていきます。 ・集団活動の中で発表の機会を設け、楽しみながらやりとりができるよう支援します。	
	人間関係 社会性	○他者との関わりの形成 ○自己の理解と行動の調整 ○仲間づくりと集団への参加 ・集団活動への参加や、ごっこ遊びを通して他者との関わり方等について学びます。 ・行事の準備や協同遊びを通して、協調性等を育む機会を提供します。 ・外出支援、買い物支援等を通して人間関係・社会性、交通マナー等を身に付け、自立に向けた取り組みを行います。	
家族支援	○家族からの相談に対する適切な援助等 ○障害の特性に配慮した家庭環境の整備 ○定期的な面談等の実施	移行支援	○保育園・児童クラブ等への移行支援
地域支援・地域連携	○保育園・学校・子育て支援機関等との情報共有や連携、支援方法や環境設定等に関する相談援助等の取り組み ○地域の読み聞かせ教室や音楽講師を招き交流を図る	職員の質の向上	○事業所内研修・外部研修の派遣など
主な行事等	○初詣、節分、夏の水遊び、ハロウィンパーティ、クリスマス会等		

事業所名

児童デイサービス虹のわ(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

R6

年

10月

1日

法人(事業所)理念		子どもたちの最善の利益を大切に 一人ひとりの個性を尊重する居場所を目指します			
支援方針		お子さまの「やってみたい」「できた」の気持ちを大切にしながら、自己肯定感を育めるよう興味や成長に合わせた療育を提供し、安心して利用していただけるよう支援する			
営業時間		通常 9時00分から 18時00分まで 学校休業日 8時30分から 17時15分まで	送迎実施の有無		あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○健康状態の維持・改善 ○生活のリズムや生活習慣の形成 ○基本的な生活スキルの獲得 ・健康な心身を育めるよう支援します。 ・正確な意思表示の難しいお子さまたちの発達段階や特性を配慮し、心身の変化等に気付けるよう支援します。 ・身辺整理等を含めた基本的な生活リズムを身に付け、安全で健やかな生活を送ることができるよう支援します。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○姿勢と運動・動作の習得 ○姿勢と運動・動作の補助手段の活用 ○保有する感覚の総合的な活用 ・正しい姿勢の保持や運動機能、体力の向上を図ります。 ・感覚統合療法の視点から遊具遊びやサーキットトレーニング、トランポリン・ブランコ等を通して様々な感覚を得ることができるよう支援します。 ・感覚過敏等のお子さまに合わせ、環境設定等を行い活動参加や過ごしやすい環境調整等を行います。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○認知の発達と行動の習得 ○空間・時間・数等の概念形成の習得 ○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 ・様々な感覚を使い、認知機能の発達につなげます。 ・絵カードやカレンダー、ホワイトボード等の視覚的に確認できる教材を活用しながら、時間や数字、色や形などの定着を図ります。 ・外出支援・園芸活動等を行いながら、外部環境での過ごし方や適切な行動の定着を目指します。 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○言語の形成と活用・言語の受容及び表出 ○コミュニケーションの基礎的能力の向上 ○コミュニケーション手段の選択と活用空間・時間・数等の概念獲得の形成 ・言葉遊びや絵カード等を活用しながら、コミュニケーションを図る機会を提供します。 ・定期的に個別のフィードバック等を行いながら、適切な言葉の表現の定着へとつなげていきます。 ・集団活動の中で発表の機会を設け、楽しみながらやりとりができるよう支援します。 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○他者との関わりの形成 ○自己の理解と行動の調整 ○仲間づくりと集団への参加 ・集団活動への参加や、ごっこ遊びを通して他者との関わり方等について学びます。 ・行事の準備や協同遊びを通して、協調性等を育む機会を提供します。 ・外出支援、買い物支援等を通して人間関係・社会性、交通マナー等を身に付け、自立に向けた取り組みを行います。 			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ○家族からの相談に対する適切な援助等 ○障害の特性に配慮した家庭環境の整備 ○定期的な面談等の実施 	移行支援		○児童クラブ等への移行支援
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ○学校・子育て支援機関等との情報共有や連携、支援方法や環境設定等に関する相談援助等の取り組み ○地域の読み聞かせ教室や音楽講師を招き交流を図る 	職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ○事業所内研修・外部研修の派遣など ○資格取得支援
主な行事等		○初詣、節分、夏の水遊び、ハロウィンパーティ、クリスマス会等			

児童デイサービス虹のわ・児童デイサービスひまわり

活動プログラム【発達支援の5領域】

活動プログラム



① 健康・生活 ② 言語・コミュニケーション ③ 人間関係・社会性 ④ 認知・行動 ⑤ 運動・感覚

活動内容	領域	ねらい
読み聞かせ	②③ ② ④⑤	<ul style="list-style-type: none"> 職員とのコミュニケーションを楽しむ 様々な言葉や絵に触れる 視覚や感覚から刺激を受ける
スキンシップ遊び ・手遊び ・リトミック 等	③⑤ ①⑤ ②③	<ul style="list-style-type: none"> スキンシップを通して、職員との関わりに安心感を持つ 身体の様々な部位に触れ、たくさんの刺激を受ける 身体的なスキンシップを通し、他者への親しみを持つ
製作 ・ハサミ ・陶芸 ・貼り絵 等	①⑤ ②③ ③	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりを通し、手指の巧緻性の向上を図る 様々な教材を使うことで、自分の思いを伝えることができるようになる 達成感を感じる
園芸	①④ ①④ ①⑤	<ul style="list-style-type: none"> 自然や季節を感じる 育てることでの達成感を得る 色々な材料等に触れることで、様々な感覚を得る
園外活動 ・買い物学習 ・地域散策 等	④⑤ ③④ ③④	<ul style="list-style-type: none"> 園外に出ることでの五感を刺激する 交通ルールや社会のマナーを身に付ける 買い物支援では、金銭の扱いを知る
運動 ・マット運動 ・体操 ・サーキット 等	①⑤ ③⑤ ①⑤	<ul style="list-style-type: none"> 身体の使い方を知る 様々なルールや他者との関わりを学ぶ 身体図式の形成を促す
学習 ・文字、数字学習 ・カードマッチング等	②④ ②④ ③④	<ul style="list-style-type: none"> 文字や数字の概念を身に付ける 課題を通し、他者とのやりとりや認識の向上を図る 課題を通し、手順やルールを学ぶ
知育 ・ひも通し ・ブロック遊び ・塗り絵 等	②③ ③④⑤ ③④	<ul style="list-style-type: none"> 自分の要望等を言葉で伝えることができるようになる 手の動きや指先の感覚、視覚を使い集中して遊ぶ 遊びを通し、他者との関わりを楽しむ
SST ・カードゲーム ・ごっこ遊び ・カード学習 等	②③ ③④ ②③	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションの幅を広げる 様々なルールや手順を知る 適切な表現にてやりとりをする

私たちは子どもたちの「できた」「やってみたい」の気持ちを大切にしながら、自己肯定感を育み、様々な成長へとつなげます。発達支援の5領域の内容を基本としてプログラムを考え、療育活動を行なっています。